



文部科学省 科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」

NEWSLETTER

No.
23
2019.10

岡山大学 ダイバーシティ推進本部 男女共同参画室



Index

令和元年度 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）事業 採択	1
第1回岡山大学ダイバーシティ&インクルージョンセミナー 開催／	
第X期WTT教員1名着任／第VII期WTT教員1名テニユア教員へ	2
令和元年度 各支援事業及び助成金の申請受付	3
今後の予定／新男女共同参画室員のご挨拶／お手軽簡単 Recipe／ベビーシッター派遣事業割引券／編集後記	4



令和元年度 ダイバーシティ研究環境実現 イニシアティブ（先端型）事業 採択

この度、令和元年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」の採択を受けました。

本事業は、今までの研究環境のダイバーシティ実現を目指した取組等から更に高い目標を掲げ、女性研究者の海外派遣や当該者の帰国後の活躍促進等に通じた上位職登用の一層の推進や、教員候補者の育成等、女性研究者の活躍推進を踏まえたより広いダイバーシティ研究環境の形成を目指すものです。

これまででも、ダイバーシティ推進本部男女共同参画室が中心となり、本学の女性研究者の雇用、サポート体制整備、意識啓発等に取り組んできましたが、本事業の採択を受け、今後も更に質の高い女性研究者の育成、支援を行って参ります。

引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和元年9月吉日

理事（企画・評価・総務担当）／ダイバーシティ推進本部長
高橋 香代

本学の事業概要



SHINE (Sustainable Health promoting Innovation with Network and Empowerment) プログラムとして、ウーマン・テニユア・トラック (WTT) 教員候補者及び女性上位職候補者層を充実させることを目的に新たに WTT Junior (WTT Jr) 制度を構築し、若手研究者の研究継続と研究力向上支援を行うとともに、指導的立場の研究者の育成を目的として、中・長期海外派遣制度を構築。帰国後に女性研究者のスムーズな上位職登用を目指す女性教員特別昇任（ポストアップ）Plus 制度を構築し、事業期間内に10人以上の上位職登用を目指します。加えて、一時保育の拡充やピアサポート等によるサポート体制を強化します。

注：ウーマン・テニユア・トラック（WTT）制は、女性若手研究者が5年間、自立した研究者としての経験を積み、テニユア教員の採用基準に達していると評価された場合に、テニユア教員として採用される岡山大学独自の人事システムです。

第1回岡山大学ダイバーシティ＆インクルージョンセミナー 開催

岡山大学におけるダイバーシティ＆インクルージョンの推進

- 日時** 令和元年6月5日（水）14：30～16：00
会場 津島地区自然科学研究科棟2階大会議室
講師 グローバル人材育成院 横井博文教授（CLSプログラム インスティテュート・ディレクター）
 グッドジョブ支援センター 岡本睦美総括リーダー
 高大接続・学生支援センター障がい学生支援室長 原田新准教授
参加者 学長・理事他管理職員等140人

令和元年6月から米務省の「重要言語奨学金（CLS）プログラム」学生の受け入れるにあたり、ダイバーシティ＆インクルージョン（D&I、多様性の受容と活用）についての知識や認識を新たに、現状における課題や今後なすべきことを本学全体の問題として捉え共有することを目的としたセミナーを開催しました。

「障がい」をテーマに、アメリカにおけるD&Iに対応した実践的な取組事例や、本学における障がい者雇用及び障がい学生支援の現状と課題等を紹介したほか、ダイバーシティを活用した組織運営等に関するパネルディスカッションも実施し、活発な意見交換が行われました。質疑応答では、「障がいのある当事者本人からも直接話を聞くことは可能だろうか」、「具体的な対応スキルを身につけられるような内容のセミナーを開催してほしい」といった質問や意見が出等、終始活況で意義深いセミナーとなりました。

学内限定教職員ページで当日の様子を閲覧することができます。

URL https://pxy-admcms1.a.okayama-u.ac.jp/staff_only/page.php?sec=staff_only_ctg_1&jpml=jinji-diver-seminar_01di
 （岡山大学 Web サイト→学内教職員専用ページ→人事→ダイバーシティ担当→セミナー・研修会等→第1回ダイバーシティ＆インクルージョンセミナー）



第X期 WTT 教員1名着任（平成31年4月1日）

ばく じそん
PARK JI SUM 【所属】 大学院社会文化科学研究科（法） 【職名】 助教（特任）

【研究内容】 代議制民主主義における政府はいかに人々を代表し、責任性のある統治を行うかについて、現代日本と韓国の政党を中心に研究しています。

【WTT教員になったの抱負】 以前から大学での教育・研究に携わりたいと思っていました。WTT教員として岡山大学で働くことができ光栄です。今後は、より教育・研究に励み、学生たちや同僚の研究者たちと一緒に成長し、岡山大学に貢献したいと思います。



第Ⅶ期 WTT 教員1名テニュア教員へ（平成31年4月1日）

わだ いくこ
和田 郁子 【所属】 大学院社会文化科学研究科（文） 【職名】 准教授

【研究内容】 17-18世紀の南アジア、とくに南インド東部コロマンデル海岸の港町とデカン地方を含むその周辺地域の歴史について、海と陸の連関の視角から研究しています。多様な人々の活動の舞台となった港町を中心に、彼らの残した様々な史料の分析を進め、人々の移動と接触に伴って形成されたコスモポリタンな社会の諸相を明らかにすることを目指しています。

【WTT3年間を振り返って】 2019年4月よりテニュア教員として社会文化科学研究科に勤務することになりました。この3年間、お世話になったメンターの先生をはじめ、文学部・社会文化科学研究科の先生方、共同研究者の方々、男女共同参画室等の関係者の皆様方に、まずは深く感謝申し上げます。この間、研究面では、個人での論文執筆や学会報告に加えて、編著の出版や、海外の学会におけるパネル報告の実施等、共同研究に関わる経験を色々な形で積むことができました。また教育面においては、卒論演習等を通して、学生の皆さんと今まで以上に深く継続的に接する機会を得て、自分自身も学ぶところが多々ありました。今後も引き続き、研究と教育に尽力するとともに、その他の分野についても日々学びながら活動を広げていきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



コロマンデル海岸の港町ナーガパティナムのオランダ人墓地

令和元年度 【各支援事業及び助成金の申請受付中】

研究支援員事業

研究者のワークライフバランスの維持を目的として、出産・育児・介護等の理由で研究時間の確保が困難な教員及び研究者を対象に、研究補助業務に従事する研究支援員の配置（年度内の期間）を支援します。

対象者 本学と雇用関係にある常勤の教育職員、非常勤研究員及び契約職員（特別契約職員にあつては、教育職員に限る）のうち、出産・育児・介護及び看病により研究時間の確保が困難な者

受付時間 令和元年7月8日（月）～令和元年12月27日（金）までの随時。
利用希望月の3ヶ月前の月末締切。

URL <https://www.okayama-u-diversity.jp/researcher-support/support-project/>



女性教員支援助成金 （他機関訪問型）

令和元年9月上旬（交付決定後）～令和2年2月末の期間に、女性教員自らが、主導して企画・実施する他機関訪問型情報交換・情報収集等の積極的活動に掛かる費用を助成します。

対象者 本学に在籍中で申請時に学位取得後10年以内もしくは45歳未満の女性教員（「特任」を含む常勤）

公募期間 令和元年7月23日（火）～令和元年12月10日（火）までの随時。
※予算の状況によっては途中で募集を終了する可能性があります。

助成金額 国内訪問1件あたり上限10万円

URL <https://www.okayama-u-diversity.jp/skillup-support/women-researcher-support/visit>



女性教員支援助成金 （国際学会発表型）

令和元年7月末（交付決定後）～令和2年3月末の期間に国際学会に参加し、女性教員自らが計画した研究の成果を世界に発信する国際学会参加のための費用を助成します。

対象者 本学に在籍中で申請時に学位取得後10年以内もしくは45歳未満の女性教員（「特任」を含む常勤）

公募期間 令和元年6月14日（金）～令和元年12月10日（火）までの随時。
ただし、渡航前に交付を希望する場合は出発月の3ヶ月前の10日までとする。
※予算の状況によっては途中で募集を終了する可能性があります。

助成金額 国際学会出席1件あたり上限20万円

URL <https://www.okayama-u-diversity.jp/skillup-support/women-researcher-support/presentation>



復職支援助成金

研究中断から復帰する研究者ヘリスタートアップ研究費を助成します。

対象者 ライフイベントにより、概ね3ヶ月以上やむを得ず研究活動を中断した者（原則として申請時より直近4年以内に中断開始）で、本学に在籍中の研究者または現在、離職中の研究者で、交付決定後は、雇用の有無にかかわらず、本学を主たる場として研究に従事することが予定されている者（男性研究者含む）

受付期間 令和元年10月1日（火）～令和元年12月10日（火）までの随時。
※予算の状況によっては途中で募集を終了する可能性があります。

助成金額 上限30万円（予算の範囲内）

URL <https://www.okayama-u-diversity.jp/life-event-support/subsidy/>



今後の予定

■学生と企業のためのダイバーシティシンポジウム

日 時 令和元年12月18日（水）
会 場 イオンモール岡山1階 未来スクエア

新男女共同参画室員のご挨拶

大学院医歯薬学総合研究科（薬）助教 **ひあさ みき** 日浅 未来



今年度から室員となりました日浅と申します。専門は薬学の生化学、生理学であり輸送体タンパクの生理作用や関連する疾患について研究しています。以前はWTT教員（第Ⅲ期）として活動しており、これまでに男女共同参画室主宰の様々な

支援制度を活用させて頂いた身でもあります。本学にも様々な家庭・職場環境の方がおられますが、少しでも皆様のお役に立てますよう努めたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



お手軽簡単 Recipe

第11回

ヘルシーだけどガッツリ！レンジで簡単 鶏むねの味噌焼き風

【材料】（約1人分）

鶏むね肉 …………… 1枚
※味噌（赤味噌がおすすめ!） …… 大さじ1と1/2
※酒 …………… 大さじ1
※醤油 …………… 大さじ1
※生姜（すり下ろし） …………… お好みで少々

- ① 鶏むね肉の皮を取り、※を揉み込む。
- ② 冷蔵庫で1時間ぐらい置く。
- ③ ふんわりとラップし電子レンジ600Wで約6分。
- ④ 裏返して600Wで約5分。
- ⑤ ラップをしたまま、粗熱が取れるまで置いておく。
- ⑥ 粗熱が取れて、切ったらできあがり!!



ベビーシッター派遣事業割引券の利用について

育児期の教職員の仕事と育児の両立支援の一環として、ベビーシッター利用料の一部補助を行っています。制度の概要についてご確認の上、ご活用下さい。

利用期間	令和元年7月22日（月）～令和2年3月31日（火）（利用は年度単位とする）
対象者	本学と雇用関係があり社会保険に加入している教職員（男女問わず利用可）
利用条件	配偶者の就労・病気療養・求職活動・就学・職業訓練等により、又は、ひとり親家庭であることにより、サービスを使わなければ就労すること（職場への復帰を含む）が困難な状況である場合。
対象児童	乳幼児～小学3年生（その他健全育成上の世話を必要とする小学校6年生までの児童）
割引料金	1日（回）に児童1人につき2,200円の割引券を発行
ベビーシッター会社	（株）マザーネット、（株）マイスタイル、（有）ポピイ 等
URL	https://www.okayama-u-diversity.jp/life-event-support/babysitter/



編集後記

WTT教員であった和田郁子先生が、テニユア取得と同時に准教授になられるというおめでたい話題から今年度がスタートしました。和田先生の一層のご活躍を祈念いたします。また、4月から新しい室員をお迎えしています。この様な中、文部科学省の科学技術人材育成費補助事業に採択されたSHINEプログラムがスタートすることになりました。また近年ダイバーシティ推進に「インクルージョン」を考慮することが求められるようになり、ダイバーシティ推進本部の取組は新たなステージを迎えています。皆様の更なるご協力とご支援をお願いします。

問合せ

国立大学法人 岡山大学
ダイバーシティ推進本部 男女共同参画室

〒700-8530
岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号
TEL: 086-251-7303/7011 FAX: 086-251-7033
Email: sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp
<https://www.okayama-u-diversity.jp>

